

かていしゅうしん

No.409

H26, 1, 6

山田町第一保育所

「あけましておめでどうございませう」

所長 舟田 昌子

今年は何の年。うまの年は何でもうまきいくようにという願いがありますよね。

年長組は、おゆうぎ会を終え、ますます自分に磨きがかかっています。年中組はといえば、これまたよく覚えたという程の言葉を使いお話がいっぱいです。年少組も未満児組も一段とお兄さん、お姉さんになり多くの希望を叶えようと一生懸命です。

親は愛する故に子どもに多くのことを望みまた競争社会で遅れをとることを恐れながら子育てをしています。少子化では大人たちは子どもが自由にあそぶ姿、その輝きにふれることが少なく子ども自身の育つ力に気付きにくくその結果乳幼児期に真に培わなくてはならないものは何かを見失いがちになっていると思います。でもこのようにして、年齢相応の成長の証を見せてくれると「子どもっていったいいつ勉強してそういうことを覚えているの？」ということになります。その・・・です。子どもは子ども達の間でルールを覚え、そのやり取りの中からは「だめ」ということも覚えていっているんです。時には厳し時もありますけども。子どももって本当に素晴らしいと思います。

新年に当たり皆様のご多幸をお祈りいたします。

十二月はひよこ組、ちゅうりつ組、さくら組各一名退所、一月はたんぽぽ組に一名入所となり男児四十七名、女児三十九名、計八十六名になります。

※ひよこ組担任の澤田宏美先生が産休・育休に入りました。

☆ 1月の行事予☆

- 15日(水) みずき団子作り
- 17日(金) 園内研修 避難訓練
- 21日(火) 苦情解決委員会
- 22日(水) 誕生会 紙飛行機大会
- 29日(金) 職員会議

英語・・・7日、14日、21日、28日



一月保育目標

- ひよこ組
 - ・室内環境や一人一人の体調に留意し、寒い冬を元気に過ごせるようにする。

(0歳児)

- ・生活リズムを整え、安心して過ごせるようにする。
- ・好きな遊びを見つけて、じっくり楽しむ。

(1歳児)

- ・防寒具の着脱や片付けなど、できることを自分でしようとする。
- ・季節ならではの行事に参加して楽しむ。

○たんぽぽ組

- ・冬の自然に触れ体を動かしてあそぶことを楽しむ。
- ・自分の思いを伝え、言葉のやりとりをしようとする。

○ちゅうりつ組

- ・冬の生活の仕方を覚え、健康に過ごせるようにする。
- ・正月あそびなどを通してルールや決まりを守ってあそびを楽しむ。

・冬の自然現象に興味、関心を持つ。

○さくら組

- ・冬の健康的な生活の仕方がわかり自分から進んでしようとする。
- ・正月あそびや伝承あそびを通してルールを守ったりお互いの思いを出し合いながら友だちとのつながりを深める。

・冬の自然現象に興味、関心を持ち見たり触れたりしてあそびに取り入れて楽しむ。

○すみれ組

- ・手洗い、うがいなど冬の生活習慣が身に付き健康に気をつけて生活できるようにする。
- ・友だちと相談したり、協力し合ったりしながら自分たちの力で活動を進めようとする。

・正月あそび、伝承あそびを通して文字、数字への関心を深める。

☆ 1月うまれのおともだち☆

《すみれ組6さいになりました》

あべ ふうがくん(10日)

《さくら組5さいになりました》

よこたみうさん(2日)

《ちゅうりつ組4さいになりました》

かなやま けいとくん(20日)

はしばた れんじくん(26日)

《たんぽぽ組3さいになりました》

ふじわら れっしくん(20日)

《ひよこ組1さいになりました》

さかもと ゆきさん(7日)